

科目名 Class	入学年度 Admission Year	開講学年・学期 School Year, Semester	単位数 Credit	必・選	授業担当者 Instructor
英会話Basic II	共通	1年生・後期	2単位	選択	クリス フリン
履修の前提条件	①積極的に声を出して授業に参加すること②資格試験を積極的にとること				
授業概要 (Course Outline)					
英会話Basic 1 に続いてテキストに沿って海外旅行で使う英会話をプレゼンテーションを交えながら、日本人が苦手とする発音や文法を徹底的に学ぶ。テキストに加えて動画、オーディオ、歌、ゲームなどを使い、楽しく英語を身につけるように工夫する。英検の2次試験の模擬試験も毎週練習する。					
授業を通して修得できる力 (Competency Goals)					
知識・理解の観点 Knowledge and Understanding	多文化・異文化に関する知識の理解 Multiple Culture / Different Culture				
	人類の文化・社会と自然に関する知識の理解 Human Culture / Society / Nature				
汎用的技能の観点 Generic Skills	コミュニケーション・スキル Reading / Writing / Speaking / Listening				
	数量的スキル Mathematics				
	情報リテラシー Information Literacy				
	論理的思考力 Logical Thinking / Creative Thinking				
	問題解決力 Problem Solving				
態度・志向性の観点 Personal Qualities	建学の精神 University Founding Philosophy				
	自己管理能力 Self-management				
	チームワーク Teamwork				
	リーダーシップ Leadership				
	倫理観 Ethical Sense				
	市民としての社会的責任 Social Responsibility				
	生涯学習力 Lifelong Learning				
到達目標 (Objectives)					
21世紀のボーダーレス時代に対応できる人々を生み出すことを目指して、英語の読み書きだけでなく、話し言葉によるコミュニケーションのツールとして習得させるように指導する。多くの単語を知るよりも、数少ない単語をいかに効率よく使うかで会話を豊かにできることを体得させる。					
事前学習の内容	教科書の指定する部分について、事前に読んで、わからない単語の意味や発音を調べてください。				
事後学習の内容	授業に出てきた新しい単語や表現をノートに記録し、学習する。				
能動的学習【アクティブラーニング】の内容 (Active Learning)					
会話の授業ということで積極的に発言をしてもらいます。ENGLISH PORTFOLIOの作成、提出あり。クラスの前に立って声を出して発言をします。Active Learning Activities に参加します。					
教員との連絡方法・オフィスアワー (Office Hour)					
連絡、問い合わせ、相談等は研究室(362)にて随時受け付けます。 オフィスアワー: 火曜日2時限目と5時限目 flynn-c@kiis.ac.jp					
その他 (Others)・外部試験との関連・学習の確認(ポートフォリオの作成と提出)について					
外部試験: 英検検定2~3級を受験すること。試験結果を成績評価の対象とします。 試験日 1月、会場 CDCセンター、詳細は後日連絡します。 学習の確認: ポートフォリオシート「科目別履修確認チェック表」に必要事項を記入して、1月30日までに フリンまでメールで提出してください。					

授業計画 (Course Schedule)			
テーマ Theme			
第1回	Orientation		
第2回	Text Chapter 11 Visiting a Tourist Information Center		
第3回	Text Chapter 12 Talking about experiences		
第4回	Text Chapter 13 Talking about sport		
第5回	Text Chapter 14 Organising meeting times		
第6回	Text Chapter 15 Shopping and bargaining		
第7回	Text Chapter 16 Sending mail and parcels		
第8回	Text Chapter 17 Discussing things to do at tourist destinations		
第9回	Text Chapter 18 Dealing with lost property		
第10回	Text Chapter 19 Using public transportation		
第11回	Text Chapter 20 Looking back on a trip		
第12回	Eiken test interview techniques LP2		
第13回	Eiken interview techniques L3, LP2, L2		
第14回	Speech presentation		
第15回	Review/Speech		
第16回	TEST		
教科書 (Textbooks)			
書名 Title	著者名 Author	出版社 Publisher	ISBNコード ISBN Code
Passport 1 English for International Communication	Angela Buckingham Lewis Lansford	Oxford University Press	978-0-19-4718186-5
参考文献 (Reference Books)			
書名 Title	著者名 Author	出版社 Publisher	ISBNコード ISBN Code
その他の教材や宿題はLANに掲載 ¥\$svr260007¥share¥flynnc¥index.htm			
成績評価方法 (Grading Criteria / Method of Evaluation)			
<p>・成績評価の方法: 定期試験30%、外部試験10%、平常点30%、レポート・提出物・スピーチ・面接30%</p> <p>・成績評価の基準: ①外部試験は学内・学外の英検。②定期試験は学生自身が作成した英語の会話を発表③英検の面接試験の練習や成果は成績に反映する。</p>			